

# 令和8年度 一般会計予算

## 健康長寿福祉部 主要事業説明資料

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,289千円	1,599千円	△ 310千円	529千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	02 行旅死亡人等取扱事務	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進		1,289					0
目的・趣旨	市内において、旅行中に死亡し身元の分からない方や、市内で死亡し引取者のない方に対し、「行旅病人及び行旅死亡人取扱法」又は「墓地、埋葬等に関する法律」に基づき縁故者に代わって援助措置を行う。	主な財源	府負 行旅死亡人取扱費負担金					1,289
事業概要	「行旅病人及び行旅死亡人取扱法」又は「墓地、埋葬等に関する法律」に基づき、葬祭・埋葬等を執行するための費用。なお、市が支出した費用については、その全額が京都府から市に交付される。							
	○葬祭・埋葬経費（5人分）	1,289千円						
	・遺骨保管謝金	150千円						
	・消耗品費	330千円						
	・官報掲載手数料	16千円						
	・火葬料、遺体搬送料、霊安室使用料ほか	793千円						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部														
	項	01 社会福祉費	1,316千円	2,916千円	△ 1,600千円	1,400千円	課	生活福祉課 (寄り添い支援総合サポート室)														
	目	01 社会福祉総務費																				
	事業	03 暮らしの資金貸付事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源														
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進					180	1,136															
目的・趣旨	一時的に生活の不安定な低所得世帯、又は債務整理による生活再建に際し一時的に生活が困窮している世帯に対し、暮らしのために緊急に必要とする資金の貸付けを行い、世帯の自立を助長し、生活の安定を支援する。	主な財源	諸収入	暮らしの資金貸付金元金収入				180														
事業概要	<p>○暮らしの資金貸付金</p> <p>申請者から利用目的や経済状況等を聴き取り調査し、貸付審査会に諮り1世帯当たり200千円を限度として、必要な資金を貸し付ける。</p> <p>&lt;参考&gt;貸付実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>件 数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和7年度(1月まで)</td> <td>4件</td> <td>707千円</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>11件</td> <td>1,245千円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>14件</td> <td>1,420千円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>6件</td> <td>550千円</td> </tr> </tbody> </table>	年 度	件 数	金 額	令和7年度(1月まで)	4件	707千円	令和6年度	11件	1,245千円	令和5年度	14件	1,420千円	令和4年度	6件	550千円	1,000千円	<p>○事務消耗品</p> <p>○通信運搬費</p> <p>○貸付金管理台帳システム改修委託料</p> <p>サーバーバージョンアップに対応する動作環境の構築</p> <p>○貸付金管理台帳システム保守委託料</p> <p>暮らしの資金借入者の返済状況などをシステムで管理</p>	1千円	5千円	154千円	156千円
年 度	件 数	金 額																				
令和7年度(1月まで)	4件	707千円																				
令和6年度	11件	1,245千円																				
令和5年度	14件	1,420千円																				
令和4年度	6件	550千円																				

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	22,467千円	24,145千円	△ 1,678千円	22,251千円	課	生活福祉課	
	目	01 社会福祉総務費							
	事業	05 民生児童委員活動事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進		13,129					9,338	
目的・趣旨	民生委員・児童委員の活動を支援するため、費用弁償等の活動費、地域福祉活動促進費等の補助金を交付し、委員活動の充実を図る。	主な財源	府補	民生委員・児童委員活動費補助金				12,040	
			府補	民生児童委員協議会会長活動費補助金				71	
			府補	民生児童委員協議会地域福祉活動促進費補助金				1,018	
事業概要	○研修会等経費	691千円	○民生委員・児童委員活動費補助金				21,776千円		
	・有料道路通行料	6千円	・活動費（府補助金）	60,200円×200人	12,040千円				
	・バス運転委託料	286千円	・活動費（市補助金）	42,970円×200人	8,594千円				
	・燃料費（マイクロバス、公用車）	42千円	・会長活動費（府補助金）	11,920円×6人	72千円				
	・バス借上料（各種研修会）	297千円	・会長活動費（市補助金）	8,700円×6人	52千円				
	・会場借上料	53千円	・地域福祉活動促進費（府補助金）	6民児協		1,018千円			
	・消耗品費	7千円	各町民生（児童）委員協議会委員数						
			峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	計
			41人	31人	45人	26人	19人	38人	200人
			※現委員の任期：令和7年12月1日～令和10年11月30日						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	980千円	1,016千円	△ 36千円	866千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	06 戦没者追悼事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進		150					830
目的・趣旨	戦没者を追悼し、平和を祈念するため、全国戦没者及び京都府戦没者追悼式へ参列するとともに、京丹后市戦没者追悼式を開催する。 また、戦没者等の遺族に対する第十二回特別弔慰金の申請受付事務を行う。	主な財源	府補	援護事務交付金				150
事業概要	<p>○全国戦没者追悼式（参列者旅費：市内～京都市内）</p> <p>開催日：8月15日</p> <p>開催場所：日本武道館（東京都）</p> <p>参加者：京丹后市の戦没者遺族6人（予定）</p> <p>67千円</p> <p>○京丹后市戦没者追悼式</p> <p>開催日：11月上旬</p> <p>開催場所：京都府丹後文化会館</p> <p>参加者：戦没者遺族200人程度</p> <p>860千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（祭壇等）、燃料費（送迎バス） 339千円</li> <li>・クリーニング手数料、郵送料 66千円</li> <li>・バス運転委託料 36千円</li> <li>・送迎バス借上料、会場借上料 419千円</li> </ul>	<p>○戦没者等の遺族に対する特別弔慰金受付事務経費</p> <p>基準日：令和7年4月1日</p> <p>請求者：約1,000人</p> <p>額面：27.5万円（5年償還の記名国債）</p> <p>53千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（ファイル等） 8千円</li> <li>・通知書等郵送料 45千円</li> </ul>						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	61,391千円	60,204千円	1,187千円	69,233千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	08 社会福祉協議会運営費助成事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	1,100						60,291
目的・趣旨	京丹後市社会福祉協議会の事務職員の人件費補助を行うことで、円滑な協議会運営を支援し、地域福祉活動の充実を図る。	主な財源	国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金				1,100
事業概要	○社会福祉協議会運営費補助金 本所（弥栄支所含む）及び5支所の事務職員の人件費  ＜事務職員人数内訳＞ 補助対象職員数16人（正職員12人、嘱託職員4人）	61,391千円						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	280千円	280千円	0千円	210千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	09 災害見舞金等事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進							280

目的・趣旨	災害（風水害・火災等）により被災された市民に対し、見舞金を支給する。	主な財源	
-------	------------------------------------	------	--

事業概要	○災害見舞金 280千円																												
	京丹後市災害見舞金等支給要綱に基づき、被害状況に応じ見舞金を支給 <区分別見舞金額一覧>																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">風水害・火災等</td> <td>住家</td> <td>全焼・全壊</td> <td>50千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>半焼・半壊</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>部分焼・部分壊</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>床上浸水</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>非住家</td> <td>全焼・全壊</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>半焼・半壊</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>部分焼・部分壊</td> <td>10千円</td> </tr> </tbody> </table>	区 分		金 額	風水害・火災等	住家	全焼・全壊	50千円		半焼・半壊	30千円		部分焼・部分壊	20千円		床上浸水	20千円		非住家	全焼・全壊	30千円			半焼・半壊	20千円			部分焼・部分壊	10千円
区 分		金 額																											
風水害・火災等	住家	全焼・全壊	50千円																										
		半焼・半壊	30千円																										
		部分焼・部分壊	20千円																										
		床上浸水	20千円																										
	非住家	全焼・全壊	30千円																										
		半焼・半壊	20千円																										
		部分焼・部分壊	10千円																										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	新	こども部
	項	01 社会福祉費	14,893千円	15,006千円	△ 113千円	18,472千円	課	旧	健康長寿福祉部				
	目	01 社会福祉総務費						新	こども未来課				
	事業	11 峰山総合福祉センター管理事業					旧	生活福祉課					
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源					
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進						653	14,240				
目的・趣旨	峰山総合福祉センターの維持管理をするほか、貸館として市民や各種団体に会議・イベント等で幅広く活用できるように設備機能を維持管理する。		主な財源	使用料	公有財産使用料					50			
				使用料	峰山総合福祉センター使用料					603			
事業概要	○センター維持管理経費		14,893千円										
	・ 消耗品費（清掃・衛生消耗品、蛍光灯ほか）		159千円										
	・ 燃料費（冷暖房用灯油代）		2,726千円										
	・ 光熱水費（電気、上下水道）		4,332千円										
	・ 修繕料（非常用自家発電設備修繕ほか）		2,556千円										
	・ 通信運搬費（FAX通信料、火災通報用回線通信料）		114千円										
	・ 手数料（貯水槽法定検査、地下タンク検査）		116千円										
	・ 施設清掃委託料（センター内清掃）		556千円										
	・ 宿日直業務委託料（業務時間外、休日等貸館対応）		1,804千円										
	・ 設備維持管理及び保守点検業務委託料 （エレベーター保守、自家用電気工作物保安管理、消防設備点検ほか）		2,229千円										
・ 土地借上料（駐車場）		275千円											
・ 清掃用具借上料		26千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	2,326千円	994千円	1,332千円	976千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	13 災害時要配慮者支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進							2,326
目的・趣旨	災害時要配慮者避難支援プランに基づき、災害時に支援を要する要配慮者の避難支援体制を確立することを目的に、台帳の定期更新及び個別避難計画の充実を図るとともに、関係機関との情報共有を図り、災害に備えた地域や福祉事業所等の協力体制づくりを推進する。		主な財源					
事業概要	○個別避難計画作成・更新経費 673千円 ・個別避難計画作成協力謝金（福祉事業所職員60人） 240千円 ・通信運搬費（区長・支援者等へ台帳を送付） 280千円 ・消耗品費 27千円 ・ライセンス使用料（地図製品複製利用許可） 126千円 ○災害時要支援者台帳システム 1,653千円 ・システム更新委託料 1,653千円 14台分（生活福祉課3台、総務防災課1台、各市民局6台、消防4台） ※災害時要支援者支援台帳システムの住宅地図データ更新に係る委託料 （参考） 避難行動要支援者登録者数：1,182人（令和8年1月末現在）							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	110千円	0千円	110千円	0千円	課	生活福祉課	
	目	01 社会福祉総務費							
	事業	15 京丹後市社会福祉大会開催事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進							110	
目的・趣旨	市民をはじめ、社会福祉協議会や社会福祉施設関係者、民生児童委員、ボランティア及び行政等の福祉関係者が、それぞれの役割を再認識し連携を深めるとともに、より一層の地域福祉の発展と市民一人ひとりが地域で安心して暮らせる福祉社会の形成を図る。		主な財源						
事業概要	○報償費（講演会講師謝金） ○需用費（消耗品費） ○役務費 ・通信運搬費（郵送料） ・クリーニング代 ※3年ごとに開催（前回令和5年度開催）		50千円 20千円 40千円 30千円 10千円	【概要】 共 催：京丹後市社会福祉協議会 開催日時：令和8年秋以降 開催場所：京丹後市峰山総合福祉センター コミュニティホール 内 容：第1部 表彰式典 ：第2部 記念講演					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	600千円	600千円	0千円	600千円	課	長寿福祉課	
	目	01 社会福祉総務費							
	事業	16 介護福祉士養成奨学金貸与事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり							600	
目的・趣旨	市の福祉体制の充実を図るため、本市域の福祉施設において介護福祉士として従事しようとする意思を有する者に対して奨学金を貸与する。		主な財源						
事業概要	<p>○介護福祉士養成奨学金貸与金 600千円</p> <p>介護福祉士養成学校等の修学に要する資金として、奨学金を貸与。</p> <p>月額50千円×12月×1人=600千円</p> <p>対象者：介護福祉士を養成する学校等に在学中の者</p> <p>貸与額：月額50千円（最大2年間）</p> <p>返還の免除：介護福祉士の資格を取得し、京丹後市内の介護事業所や障害福祉サービス事業所に一定期間勤務した場合は、貸与金の返還を免除。</p> <p>【参考】令和7年度貸与者：0人</p>								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	2,569千円		3,213千円		△ 644千円		2,802千円			課
	目	01 社会福祉総務費										
	事業	17 権利擁護支援体制整備推進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり	233	2,057								279
目的・趣旨	<p>成年後見制度の利用の促進に関する法律に基づき、判断能力が十分でない高齢者、知的障害者及び精神障害者等が、成年後見制度をはじめとした権利擁護支援を円滑に受けられる体制づくりを行い、身近な住み慣れた地域で安心して生活できる「ささえあい」による権利擁護の推進を図る。</p>		主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金	210						
		国補		生活困窮者自立支援補助金	23							
		府補		障害者地域生活支援事業費補助金	105							
		府補		地域医療介護総合確保事業費補助金	1,952							
事業概要	<p>成年後見サポートセンター（中核機関）による取組  (1) 成年後見制度に関する相談支援  (2) 成年後見制度に関する広報及び啓発  (3) 権利擁護支援に係る人材の養成及び支援  (4) 権利擁護支援に係る関係機関等との連携及び調整</p>			○普及啓発・担い手養成事業の実施	2,314千円							
	<p>○権利擁護支援体制あり方検討委員会開催  成年後見制度利用促進のための地域連携ネットワークの構築、権利擁護支援を担う人材育成体制等の構築、計画の進捗管理等に向けた専門職や関係機関と検討を行う。</p>		164千円	○相談支援体制等に関する経費	91千円							
	<p>・委員謝金（報償費及び費用弁償）  (委員7人×2回、協議会オブザーバー8人×1回)</p>		150千円	・普及啓発・担い手養成事業委託料	2,314千円							
	<p>・消耗品費（事務用品）</p>		7千円	・アドバイザー謝金	45千円							
	<p>・郵便代</p>		7千円	・職員旅費（打ち合わせ、会議、研修）	23千円							
				・駐車場使用料	6千円							
				・有料道路通行料	17千円							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,924千円	2,440千円	△ 516千円	795千円	課	長寿福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	18 介護人材育成支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり							1,924
目的・趣旨	介護サービス又は障害福祉サービスに従事する介護職員の確保及び資質の向上を図るため、資格取得に係る研修受講料の一部を支援する。		主な財源					
事業概要	<p>○介護人材育成補助金（法人向け） 1,250千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護職員初任者研修（補助率：2/3、上限60千円） 300千円</li> <li>介護職員実務者研修（補助率：2/3、上限80千円） 800千円</li> <li>主任介護支援専門員研修（補助率：10/10） 150千円</li> </ul> <p>【対象者】 下記の①及び②に該当する職員に係る対象経費を負担した市内の介護事業所等を運営する法人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 研修受講前から雇用している職員であること</li> <li>② 研修修了後、当該法人に3か月以上勤務した職員であること</li> </ul> <p>【対象経費】 受講料、手数料、教材費</p>		<p>○介護資格取得費用補助金（個人向け） 280千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護職員初任者研修（補助率：2/3、上限60千円） 120千円</li> <li>介護職員実務者研修（補助率：2/3、上限80千円） 160千円</li> </ul> <p>【対象者】 対象経費を負担した下記の①及び②に該当する個人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 対象研修の修了後、京丹後市内の介護事業所等に就職すること</li> <li>② 京丹後市内の介護事業所等に介護職員として3か月以上勤務すること</li> </ul> <p>【対象経費】 受講料、手数料、教材費</p> <p>○外国人留学生マッチング支援事業 394千円</p> <p>外国人留学生を対象とした介護事業所への訪問・見学ツアーを企画し、介護事業所の人材確保を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消耗品費（参加者募集チラシ用紙代） 20千円</li> <li>バス運転委託料 348千円</li> <li>駐車場使用料、有料道路通行料（関係機関との打合せ） 26千円</li> </ul> <p>【実施回数】 2回（6月、10月）</p>					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	974千円	0千円	974千円	209千円	課	生活福祉課	
	目	01 社会福祉総務費							
	事業	20 健康と福祉のまちづくり審議会事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進							974	
目的・趣旨	「第5次地域福祉計画・地域福祉活動計画」、「第4次健康増進計画」、「第10期高齢者保健福祉計画」、「第8期障害福祉計画」について、健康と福祉のまちづくり審議会を設置し、計画策定のための審議を行うもの。		主な財源						
事業概要	○健康と福祉のまちづくり審議会経費 ・審議会委員報酬 審議会           4千円×30人×3回 4千円×2人×2回 地域福祉部会   4千円×8人×5回 健康づくり推進部会 4千円×8人×2回 高齢者福祉部会  4千円×7人×4回 障害者福祉部会  4千円×7人×4回 ・費用弁償                   116千円 ・通信運搬費                 34千円		974千円 824千円	<健康と福祉のまちづくり審議会> 委員数：30人 任期：令和8年4月～令和9年3月 審議事項：第5次地域福祉計画・地域福祉活動計画（令和9～13年度） 第4次健康増進計画（令和9～13年度） 第10期高齢者保健福祉計画（令和9～11年度） 第8期障害福祉計画（令和9～11年度）					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	10,403千円		15,478千円		△ 5,075千円		18,668千円			課
	目	01 社会福祉総務費										
	事業	50 社会福祉総務一般経費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	10									10,393
目的・趣旨	福祉事務所運営を円滑に行うための経費や、母子寡婦福祉会、障害者団体などの活動に対し助成することにより、ひとり親家庭等の自立や障害者の社会参加を促進し福祉の向上を図る。		主な財源	国委 厚生労働統計調査事務委託金 10								
事業概要	○社会福祉業務運営に係る一般経費 ・消耗品、食糧費 37千円 ・印刷製本費（部共通封筒） 325千円 ・職員旅費（会議ほか） 128千円 ・近畿ブロック都市福祉事務所長連絡協議会負担金 8千円 ・安全運転管理者講習会負担金、運転経歴証明書手数料 25千円 ・防火管理者講習会受講負担金 4千円 ・社会福祉士実習指導者講習会受講料 11千円 ・ごみ持込処理手数料、テレビ受信料 113千円		○社会福祉団体事業補助金 1,075千円 ・障害者団体活動補助金 575千円 ・母子寡婦福祉会活動補助金 500千円 ○会計年度任用職員任用経費（事務補助員2人） 8,677千円									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	21,944千円	21,294千円	650千円	20,898千円				課	生活福祉課 (寄り添い支援総合サポート室)	
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費										
	事業	01 自立相談支援事業										
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	16,046						5,898			
目的・趣旨	くらしやしごとに関して幅広い相談を来所・訪問・Webなどの方法で受け付けられる相談体制を整え、多様で複合的な問題を抱える生活困窮者に対して、個別的、包括的、かつ計画的な伴走型の支援によって自立の促進を図るとともに、生活困窮者支援を通じた地域内外のネットワークの構築により、支え合い、助け合う地域づくりを推進する。		主な財源	国補	生活困窮者自立支援補助金	233						
				国補	重層的支援体制整備事業交付金	15,813						
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（自立相談支援員4人）		19,594千円									
	○その他経費		2,350千円									
	・自立相談支援員研修等旅費、研修負担金ほか		161千円									
	・通信運搬費（電話、光ネットワーク、郵便）		559千円									
	・相談支援等公用車経費（自動車借上、保険、修繕、燃料費）		562千円									
	・消耗品（コピー料、事務消耗品）		234千円									
	・印刷製本費（全戸配布チラシ）		154千円									
	・光熱水費、ガス代		453千円									
	・施設修繕料		10千円									
	・コピー機借上料		117千円									
・ソフトウェア使用料（ウイルス対策ソフト）		78千円										
・Web相談用クラウドサービス利用料		22千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	787千円	703千円	84千円	243千円				課	生活福祉課 (寄り添い支援総合サポート室)	
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費										
	事業	02 離職者等支援事業										
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	559						228			
目的・趣旨	離職等により経済的に困窮し、住宅喪失又は住宅喪失のおそれのある方に対して住居の確保のために住居費を支給し、また、住居を喪失している方に対しては、緊急一時的に宿泊場所を提供するなど、再就労等に向けた居住支援を行う。		主な財源	国負	生活困窮者自立支援負担金	317						
				国補	生活困窮者自立支援補助金	242						
事業概要	○離職者住宅支援給付事業補助金		423千円									
	【家賃相当分】											
	・新規申請分（1件 × 3か月）		141千円									
	・延長申請分（1件 × 3か月）		141千円									
	【引越費用分】											
・住居扶助額（1件47,000円 × 3か月）		141千円										
○一時生活支援		364千円										
宿泊施設等との賃貸借契約により、必要時に居室を借り上げて宿泊と食事を提供する。												
・施設利用料												
9,100円（1泊3食）× 40泊		364千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 社会福祉費	20,192千円	18,912千円	1,280千円	18,970千円				課	生活福祉課 (寄り添い支援総合サポート室)			
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費												
	事業	03 就労準備支援事業												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	13,454										6,738	
目的・趣旨	「黒部の居場所ひまわり」を拠点に、直ちに一般就労することが困難な生活困窮者及び生活保護受給者に対して、就労への準備として生活習慣の形成や社会性などの基礎能力向上、事業所等での就労体験などによる技術や知識の習得及び個々の適正の見極め等を計画的かつ一貫して支援する。		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金 13,454										
事業概要	<p>○会計年度任用職員任用経費（自立相談支援員1人） 4,515千円</p> <p>○就労準備支援事業委託料 14,782千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>通所型訓練による就労準備支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>①内務作業（木工・組立作業ほか）による就労体験事業 7,660千円</li> <li>②農業・里山活用による就労体験事業 7,021千円</li> </ul> <p>上記の事業を一体的に委託し、「黒部の居場所ひまわり」で常設型の訓練を実施。</p> </li> <li>短期訓練による就労準備支援事業（合宿型就労体験） 101千円 <p>京都自立就労サポートセンターの開催する短期訓練に参加し、一般就労に向けたスキルアップを支援。</p> </li> </ul>		<p>○その他経費 895千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>就労支援員研修等旅費 125千円</li> <li>相談支援等公用車経費（保険、修繕、燃料費ほか） 84千円</li> <li>消耗品費（コピー用紙、事務消耗品） 40千円</li> <li>燃料費、光熱水費 504千円</li> <li>施設等維持管理経費（保険料、修繕料、保守委託料ほか） 122千円</li> <li>ソフトウェア使用料（ウイルス対策ソフト） 20千円</li> </ul>											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,462千円	1,377千円	85千円		1,125千円			課
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費								
	事業	04 子どもの学習支援事業							国庫支出金	府支出金
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	730							732
目的・趣旨	<p>貧困の連鎖を防止するため、被保護世帯の子どもを中心に、学習支援員が対象世帯に直接訪問し、子どもの学習支援と併せて家庭の生活環境改善や養育支援を行う。</p>		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金 730						
事業概要	<p>○会計年度任用職員任用経費（学習支援員4人） 1,442千円</p> <p>○その他経費 20千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（学習用教材） 10千円</li> <li>・ソフトウェア使用料（ウイルス対策ソフト） 10千円</li> </ul>									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	5,539千円	8,331千円	△ 2,792千円	8,112千円				課	生活福祉課 (寄り添い支援総合サポート室)	
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費										
	事業	05 家計改善支援事業										
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	3,686							1,853		
目的・趣旨	生活困窮者の家計状況の把握、債務整理及び将来に向けたキャッシュフローの作成等を支援することにより、家計改善を図る。		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金 3,686								
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（自立相談支援員1人） 5,013千円  ○その他経費 526千円 ・自立相談支援員研修等旅費、有料道路通行料 69千円 ・相談支援等公用車経費（保険、修繕、燃料費ほか） 263千円 ・消耗品（事務消耗品） 10千円 ・ソフトウェア使用料（ウイルス対策ソフト） 10千円 ・備品購入費（自立相談支援員用ノートPC1台） 174千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	48,960千円	49,798千円	△ 838千円	0千円	繰入金	その他	一般財源			
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費										
	事業	06 重層的支援体制整備事業										
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	18,539	7,269		2,240	28	20,884					
目的・趣旨	世代や分野を問わず支援を必要とする人を早期に把握し、関係機関が連携して切れ目のない支援を行い、地域全体で支え合うネットワークづくりを推進する。	主な財源	国補 重層的支援体制整備事業交付金 18,539	府補 重層的支援体制整備事業交付金 7,269	繰入金 介護保険事業特別会計繰入金 2,240	諸収入 京都府後期高齢者医療広域連合連携強化事業補助金 28						
事業概要	<p>○参加支援事業 14,099千円 地域活動への支援を行う地域共生ステーションの機能を活用して、社会参加が必要な人と地域活動等を結びつける支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>委託料（市社協委託：地域共生ステーション関係） 14,099千円</li> </ul> <p>○アウトリーチ等を通じた継続的支援事業 14,160千円 自ら支援を求めることが困難な人や支援が必要な状況であっても支援に結びついていない人を継続的に支援機関に結びつける支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>委託料（市社協委託：地域共生ステーション関係） 14,160千円</li> </ul> <p>○多機関協働事業 470千円 複雑化・複合化した解決が困難な相談を様々な機関が協働して対応できるよう、寄り添い支援総合サポートセンターが調整を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>研修会参加負担金、消耗品費、チラシ作成ほか 275千円</li> <li>相談支援等公用車経費 111千円</li> <li>クラウドサービス利用料 28千円</li> <li>新しい見守りネットワーク経費 56千円</li> </ul>	<p>○一般介護予防事業【所管：健康推進課】 443千円 住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最期まで継続できるよう、フレイルサルコペニア、認知症、閉じこもりの予防・改善を目的とした介護予防体操を地域に普及する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>講師等謝金 303千円</li> <li>消耗品費、郵送料、映像作成委託料 140千円</li> </ul> <p>○生活支援体制整備事業【所管：長寿福祉課】 8,777千円 生活支援コーディネーターを置き、生活支援の担い手の養成、地域資源の開発、ネットワークの構築を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>研修会参加旅費、消耗品費ほか 25千円</li> <li>委託料（市社協委託：地域共生ステーション関係） 8,752千円</li> </ul> <p>○地域づくりに向けた支援（生活困窮分） 11,011千円 生活困窮者と地域がつながる等、住民による共助の取り組みの活性化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>委託料（市社協委託：地域共生ステーション関係） 11,011千円</li> </ul>										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	3,176千円	4,122千円	△ 946千円	3,424千円				課	障害者福祉課		
	目	03 障害者福祉費											
	事業	01 通所費助成事業											
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進											一般財源	3,176
目的・趣旨	障害者の職業訓練・生活指導の場である共同作業所等への通所に必要な交通費を助成することで、利用者の経済的負担を軽減し、就労に向けての支援や社会参加と自立を図る。		主な財源										
事業概要	○共同作業所等通所費助成金 ・最も経済的な経路による公共交通機関の運賃の全額を助成 申請見込数：12事業所、68人 助成見込額：3,176千円		3,176千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	28,407千円	28,200千円	207千円	26,290千円				課	障害者福祉課		
	目	03 障害者福祉費											
	事業	02 障害者等手当支給事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	21,304										7,103	
目的・趣旨	常時介護の必要な在宅重度障害児者への手当支給により経済的負担を軽減し、障害者福祉の向上を図る。	主な財源	国負	特別障害者手当等給付費負担金							21,304		
事業概要	<p>○障害児福祉手当給付費 6,757千円 支給対象：常時特別の介護を要する在宅の20歳未満の方 給付額：16,560円/月 給付見込：延べ408人 月平均受給者数：34人</p> <p>○特別障害者手当給付費 21,650千円 支給対象：常時特別の介護を要する在宅の20歳以上の方 給付額：30,450円/月 給付見込：延べ711人 月平均受給者数：59人</p>												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,321千円		1,499千円		△ 178千円		1,267千円			課
	目	03 障害者福祉費										
	事業	03 じん臓機能障害者通院交通費助成事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進											1,321
目的・趣旨	人工透析治療を行うため継続的な通院を必要とする透析患者に対し、公共交通機関や自家用車を利用して通院する際の交通費を助成し、経済的負担の軽減を図る。		主な財源									
事業概要	<p>○じん臓機能障害者通院交通費助成金 1,321千円</p> <p>対象者：透析治療を受けるため、公共交通機関又は自家用車を利用して通院している透析患者</p> <p>申請見込数：22人/月</p> <p>助成額：通院に要した交通費について2分の1の額 (1か月当たり5,000円上限)</p> <p>※ 自家用車利用の場合の交通費は、医療機関までの距離が片道20km以上で公共交通機関での通院が困難と認められる場合に、医療機関までの往復の距離に25円を乗じて得た額</p>											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費										課
	目	03 障害者福祉費	2,183,666千円	2,085,613千円	98,053千円		2,048,611千円					
	事業	04 障害福祉サービス事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	1,085,908	544,696					553,062				
目的・趣旨	障害のある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、一人ひとりの状態に合った障害福祉サービスの給付その他の支援を行い、障害者福祉を推進する。	主な財源	国負	介護給付・訓練等給付費負担金	1,007,570							
			国負	障害児通所給付費負担金	78,338							
			府負	介護給付・訓練等給付費負担金	503,785							
			府負	障害児通所給付費負担金	39,169							
			府補	障害者福祉サービス等利用支援事業費補助金	1,570							
			府補	医療的ケア児者等福祉サービス利用等促進事業補助金	172							
事業概要	○自立支援給付審査支払手数料 介護給付費等支払に係る国保連合会事務手数料	2,492千円	○障害福祉サービス介護給付・訓練等給付費	1,960,117千円								
	○障害者虐待緊急保護委託料 障害者虐待に係る緊急保護費用	11千円	・介護給付分（居宅介護・生活介護・施設入所等）	1,251,329千円								
	○障害者福祉サービス等利用支援負担金 京都府自立支援医療利用者負担事業（精神通院医療等）市負担分	275千円	・訓練等給付分（グループホーム・就労支援等）	684,371千円								
	○障害者福祉サービス等事業所への助成 ・最重度強度行動障害者特別支援補助金（単独）	5,642千円 3,074千円	・特定障害者特別給付費（低所得者の施設利用分）	24,417千円								
	・医療的ケア者受入体制整備補助金（単独）	2,223千円	○特例介護給付・訓練等給付費（基準該当事業所利用分等）	2,664千円								
	・医療型短期入所受入体制強化事業補助金	300千円	○高額障害者福祉サービス給付費（複数サービス・他制度併給分等）	488千円								
	・医療的ケア児等短期入所初期アセスメント事業補助金	35千円	○障害者福祉サービス等利用支援費（自己負担緩和事業分）	3,427千円								
	・医療的ケア児等相談支援調整事業補助金	10千円	○障害児支援費（児童発達支援・放課後等デイサービス等）	144,775千円								
			○計画相談支援費	63,775千円								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	28,933千円		23,630千円		5,303千円		28,400千円			課
	目	03 障害者福祉費										
	事業	05 自立支援医療事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	14,277	7,308					7,348				
目的・趣旨	障害児者等が障害を除去又は軽減するための医療を受けた際の必要な医療費を公費で負担し、経済的負担の軽減を図る。	主な財源	国負	障害者自立支援医療費負担金							14,277	
			府負	障害者自立支援医療費負担金							7,138	
			府補	障害者自立支援医療特別対策事業費補助金							170	
事業概要	○自立支援医療（更生医療）給付費	16,397千円	○自立支援医療特別対策事業給付費							341千円		
	対象医療：身体障害者手帳に記載のある障害を除去又は軽減するための、心臓や関節の手術、血液透析など 財源内訳：国1/2、府1/4		対象医療：呼吸器・直腸・膀胱機能障害3級の手帳所持者が、在宅酸素療法、直腸・膀胱機能障害の原因疾病の治療をするもの 財源内訳：府1/2									
	○自立支援医療（育成医療）給付費	242千円	○自立支援医療（更生医療）審査支払事務手数料							23千円		
	対象医療：体に障害がある又は障害が残ると思われる病気にかかっている18歳未満の児童が、手術等を行うことでその治療効果が期待できるもの 財源内訳：国1/2、府1/4		○自立支援医療（育成医療）審査支払事務手数料							3千円		
	○自立支援医療（療養介護医療）給付費	11,915千円	○自立支援医療（療養介護医療）審査支払事務手数料							8千円		
	対象医療：障害福祉サービスの療養介護の支給決定を受けた者に係る医療 財源内訳：国1/2、府1/4		○自立支援医療特別対策事業審査支払事務手数料							4千円		

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部															
	項	01 社会福祉費	13,000千円	13,441千円	△ 441千円	13,545千円	課	障害者福祉課															
	目	03 障害者福祉費																					
	事業	06 補装具事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源															
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	6,500	3,250					3,250															
目的・趣旨	身体障害者及び身体障害児の身体機能を補完又は代替する補装具を給付し、日常生活及び社会生活を支援する。	主な財源	国負	障害児者補装具給付費負担金				6,500															
			府負	障害児者補装具給付費負担金				3,250															
事業概要	○障害児者補装具給付費 13,000千円		身体障害児者の補装具の購入、修理に係る費用を支給 ※基準額の原則1割が自己負担であるが、身体障害児の補装具に係る自己負担分については、市の独自施策として全額公費で負担																				
	【見積額内訳】		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>購入</th> <th>修理</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障害者</td> <td>7,150千円</td> <td>550千円</td> <td>7,700千円</td> </tr> <tr> <td>障害児</td> <td>4,000千円</td> <td>1,300千円</td> <td>5,300千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>11,150千円</td> <td>1,850千円</td> <td>13,000千円</td> </tr> </tbody> </table>							購入	修理	合計	障害者	7,150千円	550千円	7,700千円	障害児	4,000千円	1,300千円	5,300千円	合計	11,150千円	1,850千円
	購入	修理	合計																				
障害者	7,150千円	550千円	7,700千円																				
障害児	4,000千円	1,300千円	5,300千円																				
合計	11,150千円	1,850千円	13,000千円																				

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	144,261千円		159,307千円		△ 15,046千円		146,894千円			課
	目	03 障害者福祉費										
	事業	07 地域生活支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	30,321	15,210		10,000		88,730					
目的・趣旨	障害のある方が地域の中で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、総合的に支援する体制をつくり、障害者福祉の向上を図る。	主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金	21,555							
			国補	重層的支援体制整備事業交付金	8,766							
			府補	障害者地域生活支援事業費補助金	10,778							
			府補	重層的支援体制整備事業交付金	4,383							
			府補	小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業費補助金	49							
			繰入金	ふるさと応援基金繰入金	10,000							
事業概要	【必須事業】	90,201千円	【任意事業】	48,095千円								
	○地域活動支援センター事業	39,560千円	○日中一時支援事業（日中活動の場の提供等）	47,213千円								
	創作的活動等の機会の提供、社会との交流を促進するための支援		○身体障害者訪問入浴事業	829千円								
	○日常生活用具給付事業	17,571千円	○精神障害者社会復帰事業経費（2グループ・毎月教室開催）	35千円								
	障害児者等に、日常生活上の利便性を高めるための用具を給付		○生活支援事業（障害者の日常生活上必要な訓練等）	18千円								
	○障害者相談支援事業	18,920千円	【その他事業】	5,965千円								
	障害福祉サービスの利用支援等		○福祉タクシー利用料・ガソリン費用助成事業等経費	4,783千円								
	○移動支援事業	4,040千円	○福祉機器等購入、自動車運転免許取得・改造助成金	800千円								
	屋外移動の困難な障害者等が社会生活上不可欠な外出等に支援員を派遣		○京都府北部障害者歯科診療所運営費等補助金	240千円								
	○障害児通学支援事業	8,712千円	○小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付費	99千円								
	児童が聾学校に通学する際に同行する支援員を派遣		○障害者虐待防止対策経費（専門職派遣謝金）	25千円								
	○成年後見制度利用等経費	1,398千円	○生活サポート事業（在宅障害者に居宅介護従事者等を派遣）	18千円								
	成年後見制度の申立経費、後見人等の報酬を助成											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	7,787千円	7,787千円	0千円	7,584千円	課	障害者福祉課
	目	03 障害者福祉費						
	事業	08 障害者就労支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進				3,000			4,787
目的・趣旨	障害者の就労支援事業を実施し、就労及び雇用の促進を図る。 また、障害者の就労意欲の向上と市民との協働を図るための情報発信の場として、障害者施設製品常設販売店の運営を支援する。	主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金				3,000
事業概要	<p>○障害者雇用促進リーフレット作成 7千円 企業に対する障害者雇用と実習受入を啓発・促進する制度紹介リーフレットを作成・配布 商工会員等周知 2,500枚、関係機関等配架 500枚</p> <p>○障害者職場実習促進事業 280千円 障害者が市役所又は一般企業等で職場実習を実施した場合に、実習を支援した福祉施設等と受け入れた企業及び実習者に奨励金を支給 実習期間は、10日を基本に受入企業等と調整</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>企業実習奨励金（3千円/日） 30千円</li> <li>※ 障害者雇用促進法対象企業及び市役所は除く</li> <li>福祉事業所等実習奨励金（4千円/日） 200千円</li> <li>実習生実習奨励金（1千円/日） 50千円</li> </ul>	○障害者施設製品販売支援事業 7,500千円 障害者施設製品の常設販売店「クリエイトショップくりくり」の運営経費の一部を助成することで、製品の販売促進や運営を支援						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	7,458千円		7,455千円		3千円		7,246千円			課
	目	03 障害者福祉費										
	事業	09 心のバリアフリー促進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	1,840	1,012					4,606				
目的・趣旨	<p>障害の特性を理解し、地域や職場、学校等において合理的配慮の提供や手話の普及が広がるよう障害者理解の促進と啓発事業を実施する。</p> <p>また、障害の特性に合ったコミュニケーション支援を行うことにより障害者の社会参加を促進する。</p>	主な財源	国補 障害者地域生活支援事業費補助金 1,840 府補 障害者地域生活支援事業費補助金 920 府補 軽・中等度難聴児支援事業費補助金 92									
事業概要	<p>○心のバリアフリー促進事業 地域、事業者等向けの出前講座を実施 ・需用費（啓発リーフレット） 15千円</p> <p>○手話通訳者設置事業 5,980千円 手話通訳専任職員を設置し、聴覚障害者等の相談支援等を実施</p> <p>○手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成事業 475千円 手話奉仕員養成講座【基礎編】（全16回）を実施 聴覚障害者等との交流活動や社会参加の促進の支援者として期待される手話奉仕員を養成</p> <p>○手話通訳者・要約筆記奉仕員派遣事業 318千円 聴覚及び音声言語機能障害者に、手話通訳者や要約筆記者を派遣</p>	<p>○重度障害児者入院時コミュニケーション支援事業 26千円 重度障害児者の入院時に、コミュニケーション支援員を派遣</p> <p>○全国手話言語市区長会会費 10千円</p> <p>○難聴高齢者補聴器購入費助成金 400千円 聴覚障害による身体障害者手帳の交付対象とならない中等度の難聴のある65歳以上の高齢者で、交付要件に該当する者に対し購入費用の一部を助成</p> <p>○軽・中等度難聴児補聴器購入費等助成金 234千円 身体障害者手帳交付に至らない18歳未満の軽・中等度難聴児で、医師が必要性を認めた者に対し、購入等費用の一部を助成</p>										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	19,018千円	23,462千円	△ 4,444千円	29,416千円	課	障害者福祉課
	目	03 障害者福祉費						
	事業	50 障害者福祉一般経費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	231						18,787
目的・趣旨	障害者福祉に関する事業を行う上で必要となる事務経費及び障害支援区分認定審査会の運営、障害福祉システム等に関する経費	主な財源	国委	特別児童扶養手当事務委託金				231
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事務費 16,129千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償金（研修会講師謝金、障害者相談員謝金） 508千円</li> <li>・旅費（会議・研修等の出張旅費） 69千円</li> <li>・需用費（消耗品費、燃料費） 173千円</li> <li>・役務費（クラウド利用料、郵便代、クリーニング代ほか） 2,358千円</li> <li>・委託料（システム保守及び改修、バス運転） 7,755千円</li> <li>・使用料（ソフトウェア、土地借上、有料道路等） 4,937千円</li> <li>・負担金（丹後視力障害者福祉センター後援会、端末導入棟<sup>（ト）</sup>） 329千円</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○障害支援区分の認定に関する審査会運営経費 2,889千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・審査会委員報酬（16,100円/月×5人×12か月） 966千円</li> <li>・旅費（費用弁償） 30千円</li> <li>・需用費（審査会運営消耗品費） 60千円</li> <li>・役務費（審査会資料郵送代、医師意見書作成手数料） 760千円</li> <li>・委託料（障害支援区分認定調査） 1,005千円</li> <li>・使用料（障害支援区分調査時有料道路通行料） 68千円</li> </ul> </li> </ul>						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部																				
	項	01 社会福祉費	26,636千円	26,959千円	△ 323千円	26,035千円	課	長寿福祉課																				
	目	04 高齢者福祉費																										
	事業	01 敬老祝い事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源																				
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり			12,000				14,636																				
目的・趣旨	高齢者の長寿を祝い、長年にわたる社会貢献に対して感謝するため、行政区等の団体が行う敬老祝い事業に対して補助金を交付するとともに、最高齢・長寿・米寿・喜寿の各対象者に対し、祝い品を贈呈する。	主な財源	市債 過疎地域持続的発展特別事業債（過疎債7ト）					12,000																				
事業概要	○敬老祝い品	1,510千円	<敬老祝い事業実施主体（開催単位）> ・行政区（または2以上の地区連合体） ・老人福祉施設																									
	最高齢・長寿の方に祝い品及び祝い状を、米寿・喜寿の方に祝い品を贈呈 ・最高齢祝い品及び祝い状 72千円 ・長寿（100歳、61人）祝い品及び祝い状 278千円 ・米寿（88歳、392人）祝い品 353千円 ・喜寿（77歳、867人）祝い品 781千円 ・最高齢及び長寿祝い表彰状筆耕料 26千円		<敬老祝い事業補助金対象者数、実施主体数（予定）> <table border="1"> <thead> <tr> <th>峰山町</th> <th>大宮町</th> <th>網野町</th> <th>丹後町</th> <th>弥栄町</th> <th>久美浜町</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,555人</td> <td>1,989人</td> <td>3,102人</td> <td>1,320人</td> <td>1,187人</td> <td>2,410人</td> <td>12,563人</td> </tr> <tr> <td>35</td> <td>18</td> <td>22</td> <td>33</td> <td>18</td> <td>12</td> <td>138</td> </tr> </tbody> </table>						峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	2,555人	1,989人	3,102人	1,320人	1,187人	2,410人	12,563人	35	18	22	33	18	12
峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																						
2,555人	1,989人	3,102人	1,320人	1,187人	2,410人	12,563人																						
35	18	22	33	18	12	138																						
○敬老祝い事業補助金	25,126千円																											
2千円 × 12,563人	25,126千円																											
※75歳以上の対象者1人当たり2千円を交付																												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	116,885千円	131,479千円	△ 14,594千円	123,800千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	02 老人保護措置事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり					26,480	90,405	
目的・趣旨	老人福祉法に基づき、原則65歳以上の方で、家族や住居の状況、経済的理由等のため、在宅生活継続が困難な方に対し、養護老人ホーム等への入所措置を行うことにより、生きがいを持てる健全で、安心して過ごせる生活を保障する。	主な財源	負担金	老人福祉施設措置費負担金				26,480
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一般事務費 29千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・入所判定委員会委員謝金及び費用弁償 17千円</li> <li>・有料道路通行料（施設入退所立会い等） 12千円</li> </ul> </li> <li>○養護老人ホーム等入所措置費 116,856千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>入所施設：3施設 入所者数：55人</li> <li>・事務費 74,123千円</li> <li>・一般生活費 35,267千円</li> <li>・冬期加算 508千円</li> <li>・期末加算 244千円</li> <li>・被服費加算 54千円</li> <li>・介護保険料加算 69千円</li> <li>・介護サービス利用者負担加算 5,685千円</li> <li>・入所者処遇特別加算 906千円</li> </ul> </li> </ul>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	5,532千円		5,544千円		△ 12千円		5,424千円			課
	目	04 高齢者福祉費										
	事業	03 老人クラブ 活性化支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり		2,840								2,692
目的・趣旨	老人クラブ活動に対して助成を行うことにより、単位老人クラブの育成、高齢者の生きがいづくり及び健康づくりを図り、高齢者の社会参加を推進する。		主な財源	府補 老人クラブ 助成事業費補助金 2,840								
事業概要	○老人クラブ活性化支援補助金 5,532千円 ・老人クラブ連合会活動促進事業費補助金 274千円 72円 × 1,100人 + 194,000円 ・老人クラブ活動費補助金 2,887千円 3,880円 × 62 クラブ × 12 月 ・友愛訪問活動事業補助金 30千円 介護施設等への訪問慰問 ・世代間交流事業補助金 30千円 子どもとの交流活動 ・健康づくり事業補助金 470千円 スポーツ大会等を通じて会員の生きがいづくりや健康づくりに 取り組むとともに、会員以外の高齢者の参加も促す ・啓発・広報広聴促進事業補助金 310千円 機関紙を通じて活動紹介、啓発、意見交換を実施		・老人クラブ事務局員賃金補助金（1人分） 1,200千円 ・老人クラブ連合会運営補助金 331千円 研修会等参加補助									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部												
	項	01 社会福祉費	11,494千円	10,897千円	597千円	10,453千円	課	長寿福祉課												
	目	04 高齢者福祉費																		
	事業	04 福祉有償運送運営助成事業																		
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源												
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり				4,000		7,494												
目的・趣旨	福祉有償運送の実施を支援することにより、在宅の高齢者や障害者が住み慣れた地域で自立した生活を営めるよう外出を支援し、地域福祉の向上を図る。		主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 4,000																
事業概要	○福祉有償運送事業費補助金 11,494千円  福祉有償運送事業は、営利を目的としないことを前提に許可を受けて実施するという事業の性質上、利用料収入だけでは事業運営が困難であることや、地域福祉における事業の必要性和重要性を考慮して、事業が安定して実施できるよう、京丹後市社会福祉協議会が行う当該事業を支援		<table border="1"> <tr> <td>①利用料収入</td> <td>2,736千円</td> </tr> <tr> <td>②支出合計</td> <td>14,230千円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 人件費</td> <td>9,126千円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>80千円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>5,024千円</td> </tr> <tr> <td>福祉有償運送事業費補助金 (②-①)</td> <td>11,494千円</td> </tr> </table>						①利用料収入	2,736千円	②支出合計	14,230千円	(内訳) 人件費	9,126千円	事務費	80千円	事業費	5,024千円	福祉有償運送事業費補助金 (②-①)	11,494千円
①利用料収入	2,736千円																			
②支出合計	14,230千円																			
(内訳) 人件費	9,126千円																			
事務費	80千円																			
事業費	5,024千円																			
福祉有償運送事業費補助金 (②-①)	11,494千円																			

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	56千円	56千円	0千円	0千円				課	長寿福祉課	
	目	04 高齢者福祉費										
	事業	05 生活管理指導事業										
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他	
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり											56
目的・趣旨	生活習慣などにより社会生活の適応が困難な高齢者に対して、養護老人ホーム等（満寿園、丹後園）で短期間の宿泊を通じて日常生活の指導及び支援をすることにより、自立した生活を助長する。		主な財源									
事業概要	○生活管理指導事業委託料 56千円 ・生活保護世帯以外の世帯分 20千円 (2,470円×8日×1件) ・生活保護世帯分 36千円 (4,510円×8日×1件)  利用対象者：概ね65歳以上、介護保険法の介護給付及び予防給付の対象にならない方  利用者負担：1日につき2,040円（生活保護世帯を除く）で、直接、委託事業所に納付											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	11,000千円	11,000千円	0千円	9,929千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	06 介護サービス利用負担軽減事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり			8,250				2,750
目的・趣旨	社会福祉法人等により被保険者に提供される介護保険サービス等の利用者負担について、低所得等の一定基準を満たしている生活困窮者の負担を軽減し、高齢者福祉の増進を図る。		府補	介護保険事業費補助金				8,250
事業概要	○社会福祉法人等利用者負担軽減助成金 11,000千円  低所得で生計の維持が困難である者の介護保険サービスの利用について、社会福祉法人等が利用者負担額の軽減を行う場合に、その軽減した額の一部を助成  軽減対象認定予定者数：353人							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	5,595千円	6,450千円	△ 855千円	7,662千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	07 高齢者福祉施設整備助成事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり							5,595

目的・趣旨	法人経営の安定化と老人福祉施設の充実を図るため、社会福祉法人の施設整備に係る借入金等の返済の一部を助成する。	主な財源	
-------	--------------------------------------------------------	------	--

事業概要	○老人福祉施設建設資金借入金償還補助金		5,595千円
	補助施設等	補助金額	償還終了年度
	特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑建設資金	801千円	令和10年度
	特別養護老人ホームふるさと建設資金	1,785千円	令和19年度
	特別養護老人ホームふるさと増築資金	1,714千円	令和28年度
	養護老人ホーム満寿園改築資金	49千円	令和10年度
	特別養護老人ホーム満寿園建設資金	1,246千円	令和12年度
	合計	5,595千円	
補助対象：社会福祉法人が整備する社会福祉施設に係る事業 (平成28年度までの借入れ)			
補助内容：整備に係る資金の元金又は利子の一部			

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	11,819千円	8,540千円	3,279千円	18,685千円	課	長寿福祉課					
	目	04 高齢者福祉費											
	事業	08 高齢者福祉施設管理事業					国庫支出金		府支出金		市債		繰入金
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり									4,260		7,559	
目的・趣旨	在宅の高齢者に対して生きがいや健康づくりの場として、サークル活動などの会場及び入浴施設の提供を図る。	主な財源	使用料	網野高齢者すこやかセンター-使用料							4,200		
			使用料	網野社会参加交流ハウス使用料							60		
事業概要	○網野高齢者すこやかセンター維持管理経費	9,773千円	○網野社会参加交流ハウス維持管理経費							2,046千円			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費及び修繕料）</li> <li>・ 電話代</li> <li>・ 施設管理業務委託料（委託先：木津連合区）</li> <li>・ 空調設備保守点検委託料</li> <li>・ 消防設備等保守点検委託料</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5,413千円</li> <li>72千円</li> <li>4,210千円</li> <li>59千円</li> <li>19千円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 需用費（消耗品費、光熱水費及び修繕料）</li> <li>・ 施錠・清掃委託料</li> <li>・ 浄化槽維持管理委託料</li> <li>・ 消防設備等保守点検委託料</li> <li>・ 除草作業委託料</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1,008千円</li> <li>680千円</li> <li>195千円</li> <li>44千円</li> <li>119千円</li> </ul>									
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>&lt;参考&gt;入浴料（税込）（1回）</p> <p>市内に居住する60歳以上の者 250円</p> <p>市内に居住する60歳未満の者 380円</p> <p>市外に居住する者 600円</p> </div>													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,153,420千円		1,055,679千円		97,741千円		1,072,807千円			
	目	04 高齢者福祉費										
	事業	09 介護保険事業特別会計繰出金	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり	34,549	17,274								1,101,597
目的・趣旨	介護保険事業及び地域支援事業の円滑な運営を行うため、一般会計から介護保険給付費の負担相当分（法定割合12.5%）と要介護認定、賦課徴収業務等に係る事務費相当分及び低所得者の第1号保険料軽減分、介護予防事業や包括的支援事業・任意事業に要する経費を繰り出す。		主な財源	国負	介護保険低所得者保険料軽減負担金						34,549	
				府負	介護保険低所得者保険料軽減負担金						17,274	
事業概要	○介護保険事業特別会計繰出金		1,153,420千円									
	【介護保険事業分】		1,010,846千円		【地域支援事業分】		142,574千円					
	・介護給付費相当分		825,223千円		・介護予防事業分		20,510千円					
	総給付費×12.5%				介護予防・生活支援サービス事業分・一般介護予防事業分							
	・事務費相当分		22,293千円		事業費×12.5%							
	（一般管理費＋賦課徴収費＋趣旨普及費）				・介護予防事業 基準額超過分・対象外経費分		108,410千円					
	・認定事務費相当分		94,232千円		（基準超過事業費＋対象外経費）							
	（介護認定審査会費＋認定調査等費）				・包括的支援事業分		6,402千円					
	・低所得者保険料軽減相当分		69,098千円		包括的支援、任意事業、社会保障充実分							
					事業費×19.25%							
					・包括的支援事業 対象外経費分		7,252千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	76,000千円	70,000千円	6,000千円	68,000千円	課	長寿福祉課	
	目	04 高齢者福祉費							
	事業	10 介護サービス事業特別会計繰出金		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり							76,000	
目的・趣旨	京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ及び京丹後市網野デイサービスセンターの運営に要する経費を繰り出す。		主な財源						
事業概要	○介護サービス事業特別会計繰出金		76,000千円						
	<介護サービス事業特別会計収支> 歳入 116,000千円 歳出 192,000千円 (うち元利償還金 71,852千円) <hr/> 収支差 76,000千円								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	2,530千円	4,253千円	△ 1,723千円	3,894千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	11 福祉施設等指定管理施設運営事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり				1,000			1,530
目的・趣旨	<p>民間の強みや特性を活かした指定管理者の管理運営により、利用者へ質の高い多様なサービスを提供するとともに、地域に根差した高齢者の拠点施設機能を果たすことを目的とする。</p>		主な財源	市債 過疎地域持続的発展特別事業債（過疎債77） 1,000				
事業概要	<p>○弥栄生きがい交流センター管理運営経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指定管理委託料 社会福祉法人あしぎぬ福祉会（令和8年度まで）</li> <li>・ 修繕料</li> </ul>		2,530千円					
			2,180千円					
			350千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	480千円	480千円	0千円	0千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	12 介護予防安心住まい推進事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり			480				0
目的・趣旨	生活機能が低下し要支援・要介護状態になるおそれのある65歳以上の高齢者の生活機能の維持のため、住宅改修費用の一部を助成し、高齢者世帯の経済的負担の軽減を図る。		府補	介護予防安心住まい推進事業費補助金				480
事業概要	<p>○介護予防安心住まい推進事業費補助金 480千円</p> <p>特定未認定高齢者で市民税非課税世帯である方に対象工事費の3分の2を助成（上限額160千円×3件）</p> <p>対象工事：手すりの設置、段差の解消、すべり防止等</p> <p>【特定未認定高齢者】 65歳以上で、かつ、要支援又は要介護の認定を受けていないが、今後認定の可能性が高いと市長が判断する高齢者</p>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	18,050千円	18,050千円	0千円	19,050千円	課	長寿福祉課	
	目	04 高齢者福祉費							
	事業	16 シルバ-人材センタ-運営助成事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり							18,050	
目的・趣旨	<p>シルバー人材センターを支援することにより、高齢者の就業機会の確保をはじめ、就業及びボランティア活動等による高齢者の社会参加を図り、地域の活性化と福祉の向上を目指す。</p>		主な財源						
事業概要	<p>○京丹後市シルバー人材センター運営費補助金</p> <p>○京都府シルバー人材センター連合会賛助会費</p>		18,000千円	50千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	425千円	776千円	△ 351千円	296千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	17 百才活力社会推進事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり						27	398
目的・趣旨	百歳になってもそれぞれの才能を活かして、学習や趣味、仕事、ボランティアなど、やりたい分野で生涯現役で活躍できる「百才活力社会」の推進に向けて、取組を進める。		主な財源	諸収入 京丹後市百寿人生のレシピ <sup>®</sup> 販売代金				27
事業概要	<p>&lt;働くシニア応援プロジェクトの実施&gt; 419千円          シルバー人材センター等の関係機関と連携し、元気な高齢者の生きがいづくりと健康を増進するとともに、高齢者の就業機会の確保による企業等の人材不足の解消、地域活動への参画等を促進することにより、百才活力社会の推進及び地域の活性化を図る。</p> <p>○高齢者雇用に係る求人状況等調査・分析、高齢者向けの求人チラシの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（求人情報募集のためのチラシの作成） 32千円</li> <li>・印刷製本費（求人情報掲載チラシの作成）            19,500部×2回（6月・12月）配布予定 387千円</li> </ul>		<p>&lt;京丹後市百寿人生のレシピ第4版&gt; 【所管：健康推進課】 6千円          令和4年6月に発行した「～今に生きる～京丹後百寿人生のレシピ第4版」を販売機関へ送付するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信運搬費（全国官報販売協同組合への郵送料） 6千円</li> </ul>					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部					
	項	01 社会福祉費	3,916千円	3,929千円	△ 13千円	3,363千円	課	長寿福祉課					
	目	04 高齢者福祉費											
	事業	18 高齢者外出支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源					
まちづくり27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり	1,500				1,900	516						
目的・趣旨	<p>国の臨時交付金を活用し、免許返納等により自動車や原付バイクの運転ができなくなったり、身体機能低下により外出機会が減少する高齢者（満75歳以上）の外出支援の一助とするため、タクシー代割引チケットの販売を行う。</p>		<p>主な財源</p>	国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	1,500							
				諸収入	高齢者外出支援グッズ-チケット販売代金	1,900							
事業概要	<p>【チケットの種類】 外出支援チケット（1冊4,000円綴りを2,000円で販売） 病院・買い物・公共機関等へ行くための利用したタクシー運賃の支払いに利用できるチケット</p> <p>【対象者】 満75歳以上の方</p> <p>【交付要件等】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>交付要件</th> <th>購入冊数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本人・世帯とも住民税非課税</td> <td rowspan="2">3冊</td> </tr> <tr> <td>住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定あり</td> </tr> <tr> <td>住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定なし</td> <td>2冊</td> </tr> </tbody> </table>			交付要件	購入冊数	本人・世帯とも住民税非課税	3冊	住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定あり	住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定なし	2冊	<p>○消耗品費 52千円</p> <p>・販売の周知を行うためのチラシ用紙 52千円</p> <p>○印刷製本費 64千円</p> <p>・外出支援チケット作成 64千円</p> <p>○高齢者外出支援助成金 3,800千円</p>		
	交付要件	購入冊数											
本人・世帯とも住民税非課税	3冊												
住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定あり													
住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定なし	2冊												
【利用期限】	購入日から1年間												
【販売期間】	令和8年4月1日～令和9年3月31日												
【販売場所】	長寿福祉課又は各市民局（峰山市民局は除く）												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	10,231千円		4,055千円		6,176千円		0千円			課
	目	04 高齢者福祉費										
	事業	19 地域包括支援センター事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり	3,937	1,969		2,352			1,973			
目的・趣旨	高齢者が住み慣れた地域で安心した生活することができるよう支援を行う地域包括支援センターの運営にかかる経費		主な財源	国補	重層的支援体制整備事業交付金						3,937	
				府補	重層的支援体制整備事業交付金						1,969	
				繰入金	介護保険事業特別会計繰入金						2,352	
事業概要	○報償費		131千円	○委託料		5,079千円						
	権利擁護支援センター専門職派遣謝金（専門職2人×3回）			・地域包括支援センターシステム保守委託料		822千円						
	○旅費（会議、研修等）、駐車場使用料、有料道路通行料		83千円	・サーバー設定業務委託料		4,257千円						
	○需用費		745千円	○備品購入費（地域包括支援センターシステム用サーバ）		4,032千円						
	・消耗品費（事務用品）		31千円	○研修参加負担金		44千円						
	・燃料費（公用車4台分）		272千円	○公課費（自動車重量税）		5千円						
	・修繕料（公用車車検代等）		442千円									
	○役務費		112千円									
	・通信運搬費（郵便代）		20千円									
	・自動車登録手数料		20千円									
・タイヤ処分手数料		3千円										
・自動車損害保険料		69千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	4,583千円	3,624千円	959千円	8,328千円	課	長寿福祉課	
	目	04 高齢者福祉費							
	事業	50 高齢者福祉一般経費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり							4,583	
目的・趣旨	高齢者福祉施設の管理及び高齢者福祉事務事業を円滑に進めるための経費		主な財源						
事業概要	○職員旅費（会議等）、有料道路通行料、駐車場使用料 197千円 ○需用費 1,605千円 ・高齢者等見守りQRコードシール作成費用 127千円 ・印刷製本費（木村次郎右衛門翁伝記） 1,188千円 ・光熱水費（旧松風苑分） 290千円 ○役務費 417千円 ・通信運搬費（百寿者調査票送付代） 7千円 ・廃消火器処理手数料 3千円 ・総合賠償補償保険料（認知症あんしん補償事業） 407千円		○委託料 1,847千円 ・自家用電気工作物保安管理委託料（旧松風苑分） 110千円 ・旧松風苑施設管理委託料（草刈り、庭木剪定） 175千円 ・認知症AI相談システム運用委託料 1,221千円 ・外国語翻訳・データ作成委託料（木村次郎右衛門翁伝記） 341千円 ○使用料及び賃借料（土地借上料） 517千円 ・グループホームかえで（弥栄町溝谷）の土地借上料 437千円 ・浜詰ふれあいセンター（網野町浜詰）の土地借上料 80千円						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	03 生活保護費	27,786千円	25,533千円	2,253千円	62,414千円	課	生活福祉課					
	目	01 生活保護総務費											
	事業	02 生活保護運営管理事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	10,524						720			16,542	
目的・趣旨	生活保護法に基づく事務を円滑に行い、生活保護費支給事業を適切に運用する。 また、最高裁判決への対応を踏まえ、保護費の追加給付に必要な事務を行う。	主な財源	国負	生活困窮者自立支援負担金	6,200								
			国補	生活困窮者自立支援補助金	4,273								
			国委	社会保障生計調査委託金	51								
			諸収入	一時支援資金貸付金元金収入	720								
事業概要	○生活保護運営に関する総務費	27,786千円	・社会福祉主事資格取得費用（受講料・旅費）	196千円									
	・生活保護嘱託医報酬（1人）	981千円	・通信運搬費										
	医療扶助の決定・実施に伴う専門的な判断や助言指導を実施		郵送料、医療扶助オンライン回線通信費	2,104千円									
	・就労支援員任用経費（会計年度任用職員1人）	3,849千円	システム標準化後のガバメントクラウド利用料	2,018千円									
	稼働年齢層の受給者に対し、就労活動を支援		・生活保護システム改修委託料	880千円									
	・生活保護面接相談員任用経費（会計年度任用職員1人）	3,807千円	（外国人保護に関する情報のマイナンバー情報連携による改修）										
	生活保護相談者に対し、相談や援助を実施		・生活保護システムサービス利用料	4,092千円									
	・健康管理支援員任用経費（会計年度任用職員1人）	3,229千円	・生活保護訪問支援システム利用サービス料（タブレット端末利用）	750千円									
	高度な専門性を持った看護師によって健康課題を持つ被保護世帯の 健康指導・相談支援を実施		・生活保護レセプト管理システムサービス料	2,541千円									
	・会計年度任用職員研修旅費	105千円	・要介護認定調査、診療報酬明細書点検の委託料	150千円									
・職員旅費（会議・研修）、有料道路通行料ほか	471千円	・生活保護申請者の保護決定までの一時支援金（上限30千円）	720千円										
・参考図書や事務用品等の購入費、封筒の印刷費	263千円	・医療扶助オンライン資格確認等運営負担金	41千円										
・診療報酬と介護保険報酬の審査支払、資産調査手数料	344千円	（社会保険診療報酬支払基金への運営委託）											
・社会保障生計調査協力謝金	41千円	・保護費追加給付事務	1,204千円										
			（職員時間外手当、払込料金取扱手数料、消耗品費、印刷製本費ほか）										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	03 生活保護費	709,888千円	690,374千円	19,514千円	636,427千円	課	生活福祉課
	目	02 生活保護扶助費						
	事業	01 生活保護費支給事業					国庫支出金	府支出金
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	532,415						177,473
目的・趣旨	生活保護法に基づき、経済的に困窮している世帯に対して、健康で文化的な最低限度の生活を保障するための経済的援助を行うとともに、自立のための支援を行う。 また、令和7年6月の最高裁判決への対応を踏まえ、新たな基準に基づいた保護費の追加給付を行う。		主な財源	国負 生活保護費負担金				532,415
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○扶助費 709,888千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活扶助費 164,418千円 食費、被服費、光熱水費等日常の生活費</li> <li>・住宅扶助費 86,431千円 家賃、地代、家屋の補修費</li> <li>・教育扶助費 2,657千円 義務教育に必要な教材費、学用品費、給食費等</li> <li>・介護扶助費 13,837千円 介護サービスを受けるために必要な経費</li> <li>・医療扶助費 382,520千円 病気やケガの治療に必要な経費</li> <li>・生業扶助費 3,004千円 仕事に必要な技能の習得や高等学校就学に必要な経費</li> <li>・葬祭扶助費 1,100千円 葬祭に必要な経費</li> </ul> </li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設事務費（救護施設等入所措置費） 5,250千円</li> <li>・就労自立給付金 157千円 就業等により生活保護を要しなくなった直後の生活を支え、自立を促進する費用</li> <li>・進学・就職準備給付金 900千円 大学等進学の際の新生活準備費用（入学金、授業料、転居費用等）</li> <li>・出産扶助費 14千円 出産に必要な経費</li> <li>・保護費追加給付 49,600千円 最高裁判決への対応を踏まえた保護費の追加給付</li> </ul> <p>※平成25年の生活扶助費基準の引き下げ改定は違法であると提起されていた集団訴訟において、最高裁は令和7年6月27日、引き下げ改定は違法であるとの判決を下し、保護費の減額処分を取り消した。これを受けて国は、専門委員会で再検討のうえ平成25年に遡って算定した新たな基準で追加支給することとしたため、令和8年度から追加支給を行う。</p>					

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 保健衛生費	1,050千円	951千円	99千円	1,010千円	課	健康推進課	
	目	01 保健衛生総務費							
	事業	02 保健センター管理運営事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり							1,050	
目的・趣旨	市民の疾病予防及び健康の保持増進を図るため、総合検診後の結果報告会や健康指導、健康教育等の保健活動の拠点となる保健センター（大宮・網野）について、適切な管理を行う。		主な財源						
事業概要	○大宮保健センター、網野保健センターの維持管理経費 ・消耗品費（衛生用品ほか） ・燃料費（ガス代） ・光熱水費（電気、水道） ・修繕費（施設維持のための修繕費） ・役務費（ごみ持込処理手数料） ・施設清掃委託料（網野保健センター）		1,050千円 10千円 64千円 722千円 50千円 4千円 200千円						

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 保健衛生費	593千円	409千円	184千円	585千円	課	健康推進課					
	目	01 保健衛生総務費											
	事業	03 自殺対策事業					国庫支出金		府支出金		市債		繰入金
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり			348								245	
目的・趣旨	「第3次京丹後市自殺のないまちづくり行動計画」に基づき、自殺ゼロの実現を目指し、悩んでいる人に気づき、聴き、つなぎ、見守る支援者を養成するとともに、普及啓発、相談支援等「生きることの包括的支援」として自殺対策の取組を推進する。	主な財源	府補	自殺対策事業補助金								348	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人材養成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・普通旅費（職員研修、会議出席）</li> </ul> </li> <li>○街頭啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（ポケットティッシュ、封入袋等）</li> <li>・印刷製本費 （相談窓口一覧表、ポケットティッシュ用リーフレット印刷）</li> </ul> </li> <li>○こころの健康づくり講演会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師謝金</li> <li>・消耗品費（チラシ、事務用品代等）</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>12千円</li> <li>91千円</li> <li>34千円</li> <li>57千円</li> <li>92千円</li> <li>43千円</li> <li>49千円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自殺ゼロ実現推進協議会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会委員謝金</li> <li>・費用弁償（参与及び委員交通費）</li> <li>・消耗品費（事務用品代）</li> <li>・通信運搬費（委員案内及び資料送付郵送料）</li> </ul> </li> <li>○若年層対策事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 （こころのメッセージクリアホルダー、メッセージ用紙代）</li> </ul> </li> <li>○こころ・いのち・つなぐ手（ゲートキーパー）研修会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師謝金（初級2回、中級2回、フォローアップ1回）</li> <li>・消耗品費 （チラシ、相談窓口一覧及びゲートキーパー手帳用紙代等）</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>66千円</li> <li>40千円</li> <li>18千円</li> <li>3千円</li> <li>5千円</li> <li>87千円</li> <li>245千円</li> <li>197千円</li> <li>48千円</li> </ul>									

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 保健衛生費	1,494千円	0千円	1,494千円	0千円	課	健康推進課					
	目	01 保健衛生総務費											
	事業	04 がん対策推進事業					国庫支出金		府支出金		市債		繰入金
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり		487								1,007	
目的・趣旨	<p>がん患者の外見の変化に対する不安やがん治療に伴う心理的負担の軽減を図り、がんの治療と社会参加の両立を支援する。 また、若年のがん患者が住み慣れた自宅で、最期まで自分らしく安心して生活することができるよう、在宅の療養生活を支援するとともに、患者及びその家族の心理的・経済的負担の軽減を図る。</p>		主な財源	府補	がん患者に対するピアサポート支援事業補助金		10	府補	若年がん患者在宅療養支援事業補助金		477		
事業概要	<p>○がん患者アピアランスケア支援事業助成金 540千円</p> <p>【対象者】 がん患者が、がん治療による外見の変化により日常生活や社会参加に影響を受けることから、その負担軽減を目的として購入した補整具等</p> <p>【対象経費】</p> <p>①ウィッグ等（助成率：1/2、上限30千円） 480千円 ②乳房補整具 人工乳房（助成率：1/2、上限30千円） 30千円 ③乳房補整具 補整下着等（助成率：1/2、上限10千円） 30千円 ※乳房補整具は、②人工乳房若しくは③補整下着のいずれか</p>			<p>○若年がん患者在宅療養支援事業助成金 954千円</p> <p>【助成対象】 18歳以上40歳未満の末期がん患者が、在宅での療養生活を継続するために必要なサービス等</p> <p>【対象経費】</p> <p>①訪問介護・訪問入浴、福祉用具貸与（ベッド、手すり等） 864千円 （助成率：9/10、上限72千円/月） ②福祉用具購入（入浴用椅子、腰掛便座等） 90千円 （助成率：9/10、上限90千円）</p>									

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 保健衛生費	480千円	587千円	△ 107千円	0千円				課	健康推進課			
	目	01 保健衛生総務費												
	事業	05 健康増進計画策定事業												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり											480		
目的・趣旨	第3次健康増進計画の終期に合わせ、令和7年度に実施した市民アンケート結果を踏まえ、健康づくり推進部会で内容を検討し、第4次健康増進計画を策定する。		主な財源											
事業概要	○健康増進計画 ・印刷製本費 計画冊子（200冊） 計画概要版（全戸配布）		471千円 143千円 328千円											
	○健康づくり推進部会案内及び資料郵送代 ・通信運搬費 健康づくり推進部会案内及び資料郵送代		9千円 9千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	21,081千円	11,872千円	9,209千円	14,560千円	課	健康推進課				
	目	01 保健衛生総務費										
	事業	50 保健衛生総務一般経費					国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり	93	70					20,918				
目的・趣旨	会計年度任用職員任用経費のほか、研修旅費、各種負担金などにより、保健事業を円滑に実施する環境を整える。	主な財源	国補	予防接種健康被害調査費補助金	21							
			国補	感染症予防事業費等補助金	72							
			府補	骨髄ドナー助成事業補助金	70							
事業概要	【所管：健康推進課】		○負担金、補助及び交付金	8,301千円								
	○予防接種健康被害調査委員会委員報酬・費用弁償	29千円	・京都府栄養士会負担金	29千円								
	○会計年度任用職員経費（産休・育休代替：保健師2人）	5,645千円	・京都市町村保健師協議会負担金	37千円								
	※任用期間：R8.4月～R9.3月（産休代替）		・市町村栄養士研究会負担金	6千円								
	※任用期間：R8.4月～R8.6月（育休代替）		・京都府自治体情報化推進協議会システム運営負担金	7,679千円								
	○職員旅費	163千円	・京都府自治体情報化推進協議会システム改修負担金	360千円								
	○需用費	55千円	・国保連合会電算システム改修負担金	50千円								
	・消耗品費（書籍、血圧計用紙ほか）		・骨髄ドナー助成金	140千円								
	○役務費	4,269千円	【所管：子育て支援課】									
	・通信運搬費（新健康管理システム利用料）	4,259千円	○会計年度任用職員経費（育休代替：栄養士1人）	2,362千円								
・手数料（公用車廃車手数料）	10千円	※任用期間：R8.4月～R8.9月										
○委託料	110千円	○職員旅費	49千円									
・システムデータ作業委託料		○需用費	40千円									
○使用料及び賃借料	8千円	・消耗品費（事務用品、カラーコーンほか）										
・有料道路通行料		○負担金、補助及び交付金	50千円									
		・国保連合会電算システム改修負担金										

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 保健衛生費	1,759千円	1,544千円	215千円	1,180千円				課	健康推進課			
	目	02 保健対策費												
	事業	01 健康づくり・食育推進事業												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり			780						14		965		
目的・趣旨	健康づくり推進員、食生活改善推進員の育成を行い、健康づくりや食育の普及啓発にかかる地域活動等を支援することにより、市民主体の健康づくり及び生涯を通じた食育を推進する。	主な財源	府補	健康増進事業費等補助金	165	府補	消費・安全対策交付金	615	諸収入	京都府後期高齢者医療広域連合連携強化事業補助金	14			
事業概要	<p>○健康づくり事業 430千円</p> <p>①健康づくり推進員（第9期健康づくり推進員の委嘱、育成・活動支援）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師謝金（委嘱式・記念講演）、費用弁償 31千円</li> <li>・健康運動指導士謝金（研修会） 10千円</li> <li>・健康づくり推進員活動謝礼品（3千円×60人） 180千円</li> <li>・消耗品費（委嘱式・研修会・通信等用紙代） 5千円</li> <li>・役務費（委嘱式等郵便代及び血管年齢器具郵送代） 68千円</li> </ul> <p>②健康づくり推進員事業（地区活動支援）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康運動指導士謝金（各町6回分） 40千円</li> <li>・消耗品（健康づくり推進員便り色用紙） 4千円</li> </ul> <p>③歩いてすすめる健康づくり（Let'sチャレンジウォーキング等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 92千円</li> </ul> <p>（Let'sチャレンジウォーキング 啓発グッズ、啓発ちらし等）</p>	<p>○食育事業 1,329千円</p> <p>①食生活改善推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食生活改善推進員の育成事業（調理材料・消耗品ほか） 48千円</li> <li>・食生活改善推進員による伝達講習会（講師謝金・5支部×2回） 60千円</li> </ul> <p>②食育推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝ごはんノート・ラチョマット印刷代 【所管：こども未来課】 131千円 （保育所・こども園児童）</li> <li>・食育推進ネットワーク（委員報酬・郵送料） 63千円 *関係機関・団体13、庁内7課で構成</li> <li>・食文化伝承推進事業（講師謝金25回・資料印刷代） 333千円</li> <li>・お魚料理教室（調理材料ほか）【所管：海業水産課】 476千円</li> <li>・子どもクッキング教室（教材消耗品ほか）【所管：子育て支援課】 38千円</li> <li>・保育所、こども園での栽培体験 【所管：こども未来課】 180千円 （栽培体験用品（苗代・肥料等））</li> </ul>												

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 保健衛生費	1,580千円	1,585千円	△ 5千円	1,202千円				課	健康推進課			
	目	04 健康推進費												
	事業	01 健康相談・指導事業												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり				174								1,406	
目的・趣旨	生活習慣病をはじめとした疾病予防、介護予防などを目的に、健康に関する知識の普及啓発及び健康相談・健康教育を行い、早世予防、健康寿命の延伸、健康の保持増進を図る。		主な財源	府補 健康増進事業費等補助金 174										
事業概要	<p>検診結果をもとに疾病の予防・健康の保持増進、医療機関の早期受診につながるよう保健・栄養指導を実施。 (6会場・約38日間)</p> <p>○結果報告会 1,490千円  ・消耗品費(用紙、指導用リーフレット等) 92千円  ・印刷製本費(各種封筒) 198千円  ・通信運搬費(検診結果郵送料) 1,200千円</p> <p>○慢性腎臓病(CKD) 予防事業 47千円  ・消耗品費(指導用パンフレット) 13千円  ・通信運搬費(案内・連絡票郵送料) 34千円</p>		<p>○歯周病疾患予防事業 27千円  ・消耗品費(指導用リーフレット) 27千円</p> <p>○骨粗しょう症予防対策事業 16千円  ・消耗品費(用紙、カラーコピー代) 9千円  ・通信運搬費(測定機器配送代) 7千円</p>											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	110,354千円		113,972千円		△ 3,618千円		109,600千円			
	目	04 健康推進費									課	健康推進課
	事業	03 総合検診事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり	43	2,830		52,390	8,532	46,559				
目的・趣旨	がんや疾病の早期発見と、健康管理の意識を高めることにより、生活習慣病の予防につなげる。		主な財源	国補	感染症予防事業費等補助金	43						
				府補	健康増進事業費等補助金	2,830						
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金	50,000						
				繰入金	再編交付金事業基金繰入金	2,390						
				諸収入	後期高齢者医療保健事業補助金	8,437						
				諸収入	京都府後期高齢者医療広域連合長寿・健康増進事業費補助金	95						
事業概要	健康診査と各種がん検診等を同時に受けることができる総合検診を地域の公民館や体育館等で実施（11会場・37日間）			各種がん検診 検診項目：胃がん、大腸がん、肺がん（結核）、前立腺がん、子宮頸がん、乳がん、肝炎ウイルス検査 ※ 加入保険に関係なく受診可。検診項目によって年齢制限あり								
	○需用費（消耗品費・燃料費・印刷製本費）	391千円	○役員費（通信運搬費：申込書、受診案内、精検未受診者受診 勧奨通知）	3,101千円	・バス運転委託料	22千円	・総合検診会場設営等委託料	379千円				
	○委託料	106,855千円	・総合検診委託料	106,454千円	○使用料及び賃借料	7千円	・会場使用料	7千円				
	健康診査（身体計測、血液検査、尿検査、医師診察など） 対象者：20歳～39歳（加入保険の種類は不問）、生活保護世帯、75歳以上及び65～74歳の後期高齢者医療加入者 ※ 40～74歳の国保加入者（特定健診対象者）は、国民健康保険事業特別会計で計上											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 保健衛生費	114,447千円	106,248千円	8,199千円	83,413千円	課	健康推進課					
	目	05 予防費											
	事業	01 成人・高齢者の予防接種事業					国庫支出金		府支出金		市債		繰入金
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり	67,010				30,300			17,137				
目的・趣旨	高齢者等において感染の恐れがある疾病について、感染予防、重症化予防、病気のまん延防止を図るため、予防接種法に定める予防接種を実施する。	主な財源	国負	予防接種健康被害給付費負担金	510								
			国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	66,500								
			繰入金	ふるさと応援基金繰入金	24,000								
			繰入金	再編交付金事業基金繰入金	6,300								
事業概要	○消耗品（予防接種ガイドライン等）	9千円											
	○予診のみ（未接種者）	93千円	【成人用肺炎球菌予防接種事業】	1,851千円									
	○予防接種健康被害給付金	510千円	○需用費（予診票用紙ほか）	40千円									
	【高齢者新型コロナワクチン予防接種事業】	32,415千円	○予防接種案内通知郵送料	110千円									
	○需用費（予診票用紙、予診票印刷ほか）	112千円	○国保連合会審査支払手数料	1千円									
	○国保連合会審査支払手数料	7千円	○高齢者肺炎球菌予防接種委託料	1,666千円									
	○高齢者新型コロナ予防接種委託料	31,877千円	○扶助費（予防接種に係る償還払い）	34千円									
	○扶助費（予防接種に係る償還払い）	419千円	【高齢者带状疱疹ワクチン予防接種事業】	20,670千円									
	【高齢者インフルエンザ予防接種事業】	58,899千円	○需用費（予診票用紙ほか）	98千円									
	○需用費（予診票用紙、予診票印刷ほか）	385千円	○予防接種案内通知郵送料	506千円									
	○予防接種案内通知郵送料（インフル及びコロナ）	378千円	○国保連合会審査支払手数料	1千円									
	○国保連合会審査支払手数料	16千円	○高齢者带状疱疹予防接種委託料	19,949千円									
	○高齢者インフル予防接種委託料	57,797千円	○扶助費（予防接種に係る償還払い）	116千円									
	○扶助費（予防接種に係る償還払い）	323千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	2,435千円	2,482千円	△ 47千円	4,453千円				課	健康推進課	
	目	05 予防費										
	事業	03 感染症予防対策事業										
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	繰入金	繰入金	繰入金	繰入金	繰入金	繰入金
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり							2,000				435
目的・趣旨	新型コロナウイルス感染症対策として必要な環境を整え、感染防止を図る。	主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金								2,000
事業概要	○新型コロナウイルス感染症対策用物品購入経費 (手指消毒液、ハンドソープ等)	2,435千円										

予算科目	款	07 商工費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 商工費	8,704千円	4,344千円	4,360千円	7,438千円						課	生活福祉課 (寄り添い支援総合サポート室)
	目	01 商工総務費											
	事業	02 消費生活推進事業					国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
まちづくり 27の施策	08 防犯・交通安全対策の推進			4,324								4,380	
目的・趣旨	<p>消費生活相談員を配置し、情報化社会の進展、在宅やオンライン利用時間の拡大により、巧妙化、増加する消費者トラブルや多重債務等の相談に対し、弁護士等の専門家と連携して助言やあっせんなどの対応を行う。</p> <p>消費者安全確保地域協議会を立ち上げ、重層的支援整備事業の多機関協働と連携し、地域における見守り活動の強化を図る。</p> <p>また、消費生活学習グループの地域見守り活動を支援し連携することで、トラブルの未然防止と早期解決を図るとともに、啓発活動や消費者教育を推進する。</p>		主な財源	府補	消費者行政活性化事業費補助金					4,324			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会計年度任用職員任用経費（消費生活相談員2人） 7,779千円</li> <li>○補助金 240千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費生活学習グループ活動費補助金（補助率：2/3以内）</li> </ul> </li> <li>○その他経費 685千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信運搬費（電話代） 83千円</li> <li>・消耗品（事務用品、参考図書、子ども教室資材） 48千円</li> <li>・備品購入費（パソコン1台） 263千円</li> <li>・消費者安全確保地域協議会経費（見守りネットワーク） 291千円</li> </ul> </li> </ul> <p>消費者安全確保地域協議会と重層的支援体制整備事業の見守りネットワークを一元化した協議会（見守りネットワーク）を設立、運用する。見守りネットワークの協力団体（金融機関や戸配業者等）に見守りの仕方（ハンドブック）や協力団体とわかるステッカーなどを配布する。</p>												

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	市民環境部	
	項	01 保健衛生費	3,533千円	3,539千円	△ 6千円	2,315千円				課	保険事業課		
	目	04 健康推進費											
	事業	02 高齢者フレイル予防事業【再掲】	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり									3,312		221	
目的・趣旨	<p>介護予防と生活習慣病の発症予防・重症化予防等により健康寿命の延伸を図るため、保健師等の医療専門職を配置し、国保データベースシステムの活用によって、地域の健康課題の分析・対象者の把握をし、地域の関係団体や介護・国保との連携によって、高齢者の特性に応じた保健事業を一体的に実施する。</p> <p>また、歯科健診を実施し、口腔機能の低下や肺炎などの疾病を予防する。</p>	主な財源	諸収入	後期高齢者医療保健事業補助金								1,104	
			諸収入	後期高齢者医療保健事業委託金									2,208
事業概要	<p>京都府後期高齢者医療広域連合の委託を受けて取り組む「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施」事業。病気・フレイル等のリスクが高い方への個別支援と、集いの場に出向いて健康教育や健康相談を行う集団支援を実施する。</p> <p>〈個別支援（ハイリスクアプローチ）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>重症化予防対策（糖尿病性腎症・高血圧症）</li> <li>栄養改善推進事業（低栄養）</li> <li>健康状態不明対策</li> </ul> <p>〈集団支援（ポピュレーションアプローチ）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の集いの場で、フレイル予防の健康教育等</li> </ul> <p>○地域担当人件費【所管：健康推進課】 1,826千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>会計年度任用職員任用経費（保健師1人、管理栄養士1人）</li> </ul> <p>○地域担当の活動に要する経費【所管：健康推進課】 382千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>普通旅費、消耗品費、燃料費、印刷製本費、通信運搬費</li> </ul>			○後期高齢者歯科健診経費								719千円	
				・消耗品費、通信運搬費									126千円
				・後期高齢者歯科健診委託料									593千円
				○国保データベースシステム関連経費									606千円
				・データ管理手数料									566千円
				・国保データベース運用サポート負担金									40千円
				※フレイルとは									
				加齢にともない、筋力や気力など心身の活力が低下した状態をいう。健康と要介護状態の間のような状態で、放置すると健康や生活機能を損なうおそれがあるが、早期に発見し、生活習慣を見直すことで、進行を抑制したり、健康な状態に戻したりすることができる。									